



わずか三・七キロのところにある島

「北方領土」とは、北海道の根室半島につらなるはまいづんちゅう歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の四つの島々のことです。

これらの島について、とても遠い北の小島だと思っっているかもしれませんが、もっとも近い歯舞群島の貝殻島かいからじままでは、北海道本島からわずか三・七キロしか離れておらず、望遠鏡で灯台をはっきり見ることができるといいます。また、国後島までは一六キロで、本土と佐渡島間の距離（三二キロ）の約半分。そして色丹島まで七三・三キロ、択捉島まで一四四・五キロという距離です。北方領土とはこんな近くにある島々なのです。

福岡県と同じくらいの広さ

次に面積を比べてみましょう。
北方領土の面積の総計は五〇三六平方キロで、沖縄県の約二・二倍、福岡県とほぼ同じくらいの広さです。また、四島のうち国後・択捉の両島は、いずれも沖縄本島より大きく、特に択捉島（三二八四方キロ）は鳥取県と同じくらいの広さです。

北方領土って
どうなるの？

